

# 暮らす旅

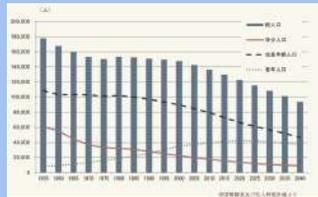
- 鶴岡市からの特別な贈り物、  
そこから始まる鶴岡市への旅 -

## 課題：山形県鶴岡市の若者の人口減少

現在、山形県鶴岡市では年々進む若者の人口減少が課題として挙げられている。これらを解決・改善するために、私達は学生が感じている「新型コロナウイルス疲れと日常的な疲れ」という課題に着目した。

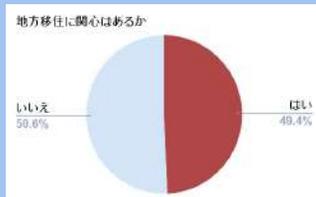
【アイデアの根拠データ】-応募用紙同様最終閲覧日-

### ①鶴岡市の若者人口減少



【図表2 年齢3区分別人口の推移および推計】  
出典：jinnkou2701.pdf (city.tsuruoka.lg.jp)  
鶴岡市人口ビジョン(案) 平成27年10月

### ②学生の地方移住への関心・癒しの欲求需要



鶴岡PJ実施  
大学生の地方暮らしに関するアンケートより

| 年齢           | 0%   | 25%  | 50%  | 75%  | 100% | 合計    |
|--------------|------|------|------|------|------|-------|
| 高校生(+500)    | 21.8 | 42.6 | 22.2 | 13.4 | 0.0  | 100.0 |
| 大学生(+250)    | 17.0 | 45.8 | 20.8 | 16.4 | 0.0  | 100.0 |
| 社会人(+250)    | 16.4 | 41.2 | 23.9 | 18.5 | 0.0  | 100.0 |
| リタイア世代(+300) | 22.0 | 42.2 | 24.0 | 11.8 | 0.0  | 100.0 |
| 高齢者(+250)    | 8.0  | 37.6 | 46.0 | 18.4 | 0.0  | 100.0 |
| 高齢者(+250)    | 14.0 | 48.8 | 24.4 | 12.8 | 0.0  | 100.0 |

※年齢ごとの総数は仮定です。【第一回調査結果】  
【コロナ疲れに関するアンケート】

「養命酒製造株式会社調べ」  
20200908 koronadukare.pdf (yomeishu.co.jp)

### ③全国的なコロナウイルス拡大



出典：厚生労働省報道発表資料より  
<https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/index.html>

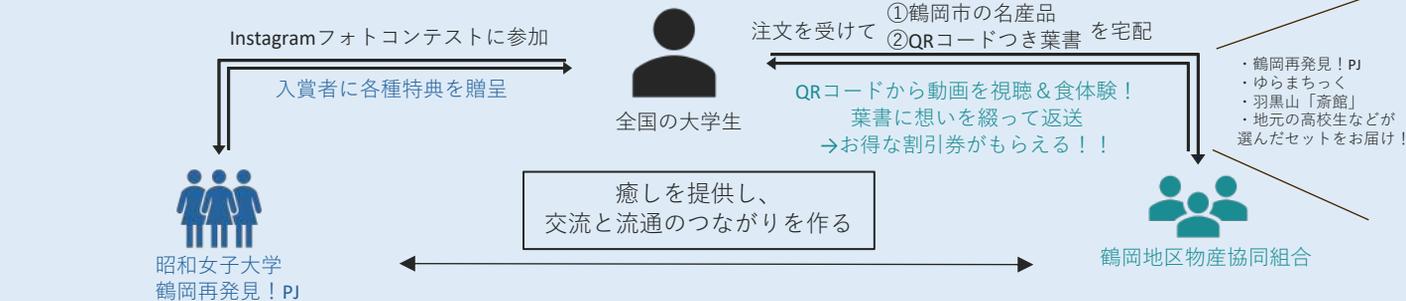
## 【目指すゴール】

多くの学生に鶴岡市について知ってもらい・鶴岡市とつながりをもってもらい・実際に鶴岡に足を運んでもらう。また、学生の地方暮らしに対するハードルを下げることも想定している。

## 【提案】 学生に「癒し」と「繋がり」を二段階に分けて提供する。

第一段階では、宅配を利用して「日常の癒し」と鶴岡市と学生との「交流と流通の繋がり」を供給する。

「自宅で暮らしながら旅をする-フォトコンテストと宅配-



第二段階では、新型コロナウイルス収束後に実際に鶴岡市を訪れてもらい、更なる「癒し」と「繋がり」を感じて貰う。

「地方で暮らしながら旅をする-移住体験-

### ／選べる鶴岡ならではの体験／

鶴岡市HP  
学生向けポータルサイト等

申し込み



- 山伏体験、出羽三山、精進料理  
→日本遺産をめぐって、健康的に痩せよう! コース
- 日本で唯一! ユネスコ食文化創造都市  
→郷土料理に触れながら、料理上手になろう! コース
- クラゲの展示数世界一の加茂水族館  
→ギネスに登録された水族館で、クラゲを飼育してみよう! コース
- 鶴岡市に代々伝わる大山酒  
→日本酒を飲み比べよう! コース などなど

鶴岡市へ

- 滞り場所：江戸川区・鶴岡市 友好の館「山王町江鶴亭」
- 滞在期間：1週間（時期の選択は自由）  
（※オンライン授業と並行する場合の例）
- 平日→授業・学生同士の交流
- 土日→体験・鶴岡市民との交流
- 交通手段：バス・レンタカー・原付バイク 電動自転車等